

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 ☎0120-232-711 (通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品 取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード9014)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.shinkeisei.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

お知らせ

ご注意

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記三菱UFJ信託銀行連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

配当金計算書について

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

なお、配当金を証券口座でお受け取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。

単元未満株式(1～99株)をご所有の株主様へ

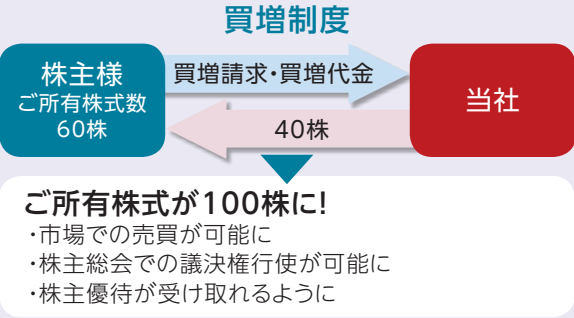
当社株式は、証券市場での売買、株主総会における議決権行使の権利及び株主優待を受け取る権利が**100株単位**となっております。

当社では単元未満株式をご所有の株主様に対し、単元未満株式を単元株式(100株)までお買い求めいただける「単元未満株式買増制度」を採用しておりますので、ぜひご確認ください。

また、単元未満株式を売却できる「単元未満株式買取制度」もございますので、併せてご確認ください。

この制度をご利用になる場合は、原則お取引の証券会社にお問い合わせください。特別口座に記録された単元未満株式については、下記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。

特別口座に記録されている株主様のお問い合わせ先
三菱UFJ信託銀行 本支店 または三菱UFJ信託銀行 証券代行部



☎0120-232-711 (通話料無料)



株主・投資家の皆様へ

Shin-Keisei Report

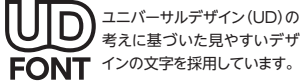


第101期 第2四半期 平成30年4月1日～平成30年9月30日

Contents

- 株主の皆様へ 1
- 財務ハイライト 1
- 事業の概況 3
- TOPICS 5
- 連結財務諸表 8
- 会社の概要／IRサイトのご案内 9
- インフォメーション 10
- 株主メモ 裏表紙

携帯ホームページへ
簡単アクセス





純利益(4月～9月)は14億円を計上

株主の皆様におかれましては、日頃より、新京成電鉄グループに対しましてご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

第101期第2四半期連結累計期間(平成30年4月～9月)の事業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調にありましたが、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動、また相次いでいる自然災害などの影響で先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループでは安全管理体制の更なる充実を根幹とし、引き続き全事業において積極的な営業活動を展開するとともに、経営基盤の強化及び業務の効率化に努めました。

その結果、全事業営業収益は109億4,256万円、前年同期比0.1%(1,369万円)の増収となりましたものの、全事業営業利益は19億7,326万円、前年同期比10.5%(2億3,218万円)の減益、経常利益は前年同期比10.9%減の20億1,897万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比10.4%減の14億85万円となりました。

中間配当金につきましては、去る10月30日開催の取締役会におきまして、1株につき17円50銭と決定させていただきましたので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後の当社グループを取り巻く事業環境は、中長期的には沿線の少子高齢化が一段とすすみ、厳しい状況が予想されます。

このような状況に対応していくため、当社グループでは、「安全管理体制の再構築」「鉄道輸送需要の創出及び不動産の新たな収益源確保」「業務効率化施策の実施」の3つを基本方針とする、中期経営計画「S3計画」(平成28年度から平成30年度)を着実に実行し、沿線地域と企業のブランド力向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



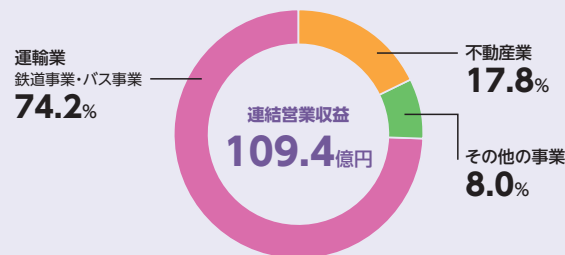
平成30年12月

代表取締役社長

眞下 幸人

財務ハイライト

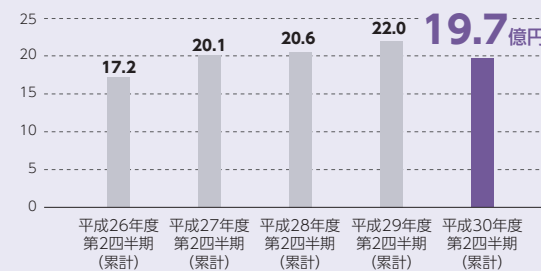
セグメント別営業収益構成比(平成30年度第2四半期累計)



*構成比率は、外部顧客に対する売上高に基づき算出しています。

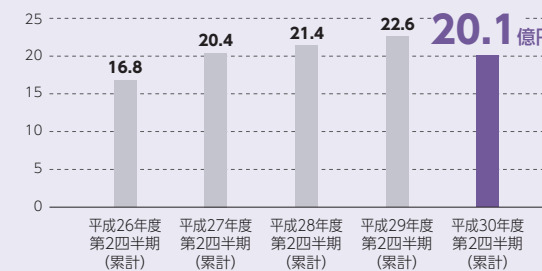
連結営業利益の推移

(億円)



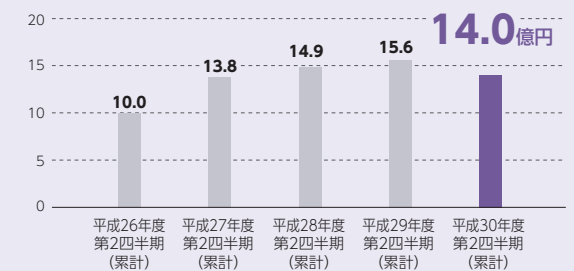
連結経常利益の推移

(億円)



親会社株主に帰属する四半期純利益の推移

(億円)





運輸業

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、デジタルATS工事をすすめるとともに、駅舎耐震補強工事などを実施いたしました。また、お客さまサービス向上策として、新造車両1編成を導入したほか、駅トイレの洋式化工事、駅照明のLED化工事を実施いたしました。

鎌ヶ谷市内の連続立体交差事業につきましては、平成29年度に実施した下り線高架切替えに続き、平成31年度中の上り線高架切替えを目指して工事をすすめてまいります。

営業面につきましては、「新京成音楽フェスティバル」を初めて開催したほか、お笑い寄席、沿線健康ハイキング、果物狩りなどのイベントの実施、千葉ロッテマリーンズのラッピング電車の運行、「新京成線発 成田開運きっぷ」などの企画乗車券や行楽施設の前売り券の販売など、旅客誘致と増収に努めました。

バス事業では、一般乗合輸送において、環境や高齢者などに配慮した車両を5両導入したほか、高速乗合バス車両を2両導入いたしました。船橋新京成バス株式会社では、訪日外国人のお客さまに安心してご利用いただくことを目的としてバス停のナンバリングを実施いたしました。また、津田沼線においてダイヤ改正を実施し、路線の延長及び停留所を新設したほか、新たに深夜バスの運行を行うなど、利便性の向上を図りました。松戸新京成バス株式会社では、新京成グループで初となる高速乗合バス(新松戸駅・松戸駅～羽田空港間)の運行を9月1日より開始したほか、旅客需要に対応するため松飛台線及び三矢小台線のダイヤ改正を実施するなど、利便性の向上を図りました。

以上の結果、営業収益は81億2,987万円、前年同期比0.1%(1,133万円)の減収となり、営業利益は9億4,532万円、前年同期比13.0%(1億4,123万円)の減益となりました。



耐震補強工事を実施した五香駅ホーム上部



羽田空港線運行開始に合わせて導入した高速バス車両

不動産業

不動産分譲業では、「新京成タウン八千代緑が丘」最終期14区画の分譲をすすめ、13区画を販売したほか、八千代市の土地を売却いたしました。

不動産賃貸業では、空室へのテナント誘致を積極的に行い物件稼働率の向上に努めました。

以上の結果、営業収益は19億8,957万円、前年同期比0.6%(1,141万円)の減収となり、営業利益は9億6,309万円、前年同期比8.9%(9,396万円)の減益となりました。



津田沼12番街ビル(イトーヨーカドー津田沼店)と
津田沼14番街ビル(ミナ津田沼)

その他の事業

コンビニ業では、6月に五香店を移転拡張し、更なる利便性と収益力の向上を図りました。このほか、「オープン型宅配便ロッカー」の設置をすすめました。

以上の結果、営業収益は8億7,618万円、前年同期比0.1%(52万円)の減収となりましたものの、営業利益は5,070万円、前年同期比7.0%(333万円)の増益となりました。



移転拡張したセブン-イレブン新京成ST五香店

高速バス「新松戸駅・松戸駅～羽田空港線」の運行開始

松戸新京成バス株式会社では、高速バス「新松戸駅・松戸駅～羽田空港線」の運行を、平成30年9月1日より開始いたしました。

この路線は、本年6月2日に開通した東京外環自動車道の千葉区間（松戸IC～高谷JCT間）を經由し、新松戸駅・松戸駅と羽田空港を結ぶ高速バスの新路線です。

新松戸駅・松戸駅～羽田空港間を乗り換えなしで結ぶことで、沿線にお住まいの方々の羽田空港へのアクセスが飛躍的に向上いたしました。1日あたり11便運行され（松戸市内発5便、羽田空港発6便）、運賃は大人片道1,300円です。

なお、この路線は松戸新京成バス・京成バス・京浜急行バスの3社による共同運行です。

運行経路

- 新松戸駅西口～松戸駅西口～
（東京外環自動車道）～羽田空港

所要時間

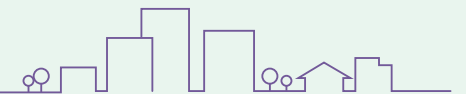
- 松戸駅～羽田空港:50分～65分
新松戸駅～羽田空港:75分～90分

運賃

- 大人片道1,300円（小児650円）

お問い合わせ

- 松戸新京成バス株式会社:047-387-0388



新京成グループでは、地域社会との交流活動の一環として、さまざまな取り組みを行っております。

「京成きっずアカデミー」の開催

京成グループ主催の小学生を対象とした職業体験型学習プログラム「京成きっずアカデミー」を開催いたしました。平成27年より開催しており、本年は夏休み期間中に新津田沼駅で駅員のお仕事体験を実施いたしました。



「新京成音楽フェスティバル2018」を初開催

当社線沿線の中学校、高等学校は音楽活動が非常に盛んです。当社では、学生の皆様に演奏を披露する機会を提供させていただくとともに、沿線にお住まいの皆さまに音楽に親しんでいただくために、「新京成音楽フェスティバル2018」を初めて開催いたしました。



バス停ナンバリングを導入

船橋新京成バス株式会社では、お客さまにより分かりやすくバスをご利用いただくため、平成30年4月にバス停ナンバリングを導入いたしました。松戸新京成バス株式会社では平成29年2月に導入しており、今後もお客さまに安心してご利用いただけるよう努めてまいります。



ナンバリングが追加されたバス停と車内表示器



「新京成線発 成田開運きっぷ」を発売

成田山開基1080年記念大開帳に合わせ、京成電鉄で発売中の「成田開運きっぷ」を、新京成線発として期間限定で発売いたしました。往復運賃割引のほか、多くのお客さまにご利用いただきました。



新京成線発 成田開運きっぷ (見本)

「新京成リテーリングネット株式会社」に商号変更

平成30年5月10日、スタシオン・セルビス株式会社は、駅周辺を含めた街全体に小売業に特化したサービスを展開することを目指し、商号を「新京成リテーリングネット株式会社」へと変更いたしました。

駅ナカコンビニ1号店であるセブンイレブン 新京成ST 新津田沼店



四半期連結貸借対照表の要旨*

科 目	第101期第2四半期 (平成30年9月30日現在)	第100期 (平成30年3月31日現在)
	千円	千円
(資産の部)		
流動資産	10,021,332	11,060,606
固定資産	84,273,998	81,193,723
有形固定資産	72,571,551	70,742,245
無形固定資産	543,762	636,160
投資その他の資産	11,158,683	9,815,318
資産合計	94,295,330	92,254,330
(負債の部)		
流動負債	39,591,409	39,527,011
固定負債	12,484,004	12,678,292
負債合計	52,075,413	52,205,304

(純資産の部)		
株主資本	37,170,925	35,989,688
その他の包括利益累計額	5,048,992	4,059,337
純資産合計	42,219,917	40,049,025
負債純資産合計	94,295,330	92,254,330

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 67,798,641千円 66,947,407千円
3. 1株当たり純資産額 3,845円73銭 3,647円98銭

※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結貸借対照表については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

四半期連結損益計算書

科 目	第101期第2四半期 (平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで)	第100期第2四半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)
	千円	千円
営業収益	10,942,564	10,928,872
営業費	8,969,302	8,723,427
営業利益	1,973,262	2,205,444
営業外収益	111,859	135,425
営業外費用	66,145	73,765
経常利益	2,018,976	2,267,104
特別利益	—	63,366
特別損失	—	63,099
税金等調整前四半期純利益	2,018,976	2,267,371
法人税、住民税及び事業税	641,160	725,819
法人税等調整額	△23,042	△21,335
四半期純利益	1,400,858	1,562,888
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,400,858	1,562,888

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり四半期純利益 127円60銭 142円35銭*

※平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

科 目	第101期第2四半期 (平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで)	第100期第2四半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)
	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,591,749	3,501,751
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,166,505	△2,786,766
財務活動によるキャッシュ・フロー	△807,762	△839,902
現金及び現金同等物の増減額	△1,382,517	△124,917
現金及び現金同等物の期首残高	7,335,189	5,962,337
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,952,672	5,837,419

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。



■ 会社概況 (平成30年9月30日現在)

新京成電鉄株式会社

設立 昭和21年10月23日
本社 〒273-0192
千葉県鎌ヶ谷市くぬぎ山四丁目1番12号
電話 047-389-1111【総務人事部】
<https://www.shinkeisei.co.jp/>
主な事業内容 鉄道による一般運輸業
土地建物の売買、賃貸業

■ 株式の状況 (平成30年9月30日現在)

資本金 5,935,940,378円
発行可能株式総数 24,000,000株
発行済株式の総数 11,023,228株
株主数 3,252名

■ 役員 (平成30年9月30日現在)

代表取締役社長	眞下 幸人
常務取締役	田口 和己
常務取締役	長見 真治
取締役	吉川 邦彦
取締役	河合 義一
取締役	多田 聡一
取締役	相原 栄
取締役(社外)	花田 力
取締役(社外)	三枝 紀生
取締役(社外)	中戸川 健一
取締役(社外)	野村 徹
常勤監査役	柳田 信夫
常勤監査役(社外)	山門 浩一
監査役(社外)	加藤 雅哉
監査役	金子 光

株主・投資家情報は当社ホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス
<https://www.shinkeisei.co.jp/>



株主優待制度のご案内

■ 優待の種類

1 株主優待パス(定期券式)

- 1.電車・自動車共通全線パス
 - ・有効期間中何度でもご乗車いただけます。
 - ・記名ご本人様以外の方もご利用いただけます。(1枚でお一人様有効です)
 - ・新京成電鉄電車全線と船橋新京成バス・松戸新京成バスの各路線(高速バス・深夜急行バス・コミュニティバス等を除く)でご利用いただけます。
 - ・深夜バスをご利用の際には割増し分の運賃をお支払いいただきます。

2.電車全線パス

- ・有効期間中何度でもご乗車いただけます。
- ・記名ご本人様以外の方もご利用いただけます。(1枚でお一人様有効です)
- ・新京成電鉄電車全線でご利用いただけます。
- ・バスのご乗車はできません。

2 株主優待乗車証(回数券式)

- ・有効期間中新京成電鉄の電車に1枚でお一人様1回(片道)ご乗車いただけます。
- ・新京成電鉄電車全線でご利用いただけます。
- ・バスのご乗車はできません。

発行基準

ご所有株式数	優待乗車証の種類 回数券式 (1枚1乗車有効)	有効区間	発行枚数
100株以上200株未満		電車全線	2枚
200株以上1,000株未満	//	//	5枚
1,000株以上2,000株未満	//	//	15枚
2,000株以上3,000株未満	//	//	30枚
3,000株以上4,200株未満	//	//	45枚
4,200株以上7,800株未満	定期券式	//	1枚
7,800株以上	//	電車全線 バス全線*	1枚

※高速バス・深夜急行バス・コミュニティバス等のご利用いただけません。
深夜バスをご利用の際は割増し分の運賃をお支払いいただきます。

発行基準日、発行日及び有効期間

対象	発送時期	有効期間
3月31日現在の株主様	6月中旬	7月1日～12月31日
9月30日現在の株主様	12月中旬	1月1日～6月30日

IRカレンダー

